



東京教区時報

きょうくニュース

第588号
2024年9月15日
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集 広報委員会

WEB:<http://nssk.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nssk.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

◇9月の代祷・信施奉献先

▽わかちあい募金のため▽山谷兄弟の家伝道所ま
りや食堂の働きのため▽心臓病児保育活動のため
▽「こども食堂」の活動支援のため▽カパティ
ンの働きのため

◇人 事

司祭 パウロ 宮崎 光

9月1日 聖救主福祉会において研修プログラムを継続する。渋谷聖公会聖ミカエル教会にて、教区主教指導のもと、主日礼拝協力を命ずる。

◇共育プロジェクト 9月の黙想会

参加費無料、事前予約不要

【み言葉に聴く】

日時：9月21日（土）10時

場所：聖路加国際大学聖ルカ礼拝堂
礼拝堂前ホール

ファシリテーター：成 成鍾司祭

【テゼの歌・アイコン・沈黙】

日時：9月25日（水）19時

場所：インマヌエル新生教会

ファシリテーター：植松 功

インマヌエル新生教会「夕の黙想会」と共催
自由献金有

【イメージを用いて祈る】

日時：9月26日（木）7時

場所：神田キリスト教会

ファシリテーター：上田 亜樹子司祭

▽聖歌集を歌う会

日時：9月21日（土）10時～16時

場所：聖パウロ教会

参加費：500円（昼食・飲み物をご持参ください）

申込み締切：9月17日

2023年日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ
ここからまた歩きはじめよう

～いのちに仕え、となりびととなるために～

1. 神の み声に耳を傾けよう

2. 人々の声に耳を傾けよう

3. 世界の声に耳を傾けよう

申込先：mail:reihaiongaku.tko@gmail.ne.jp

FAX:03(3433)8678 東京教区事務所

主催：北関東教区 / 東京教区礼拝音楽委員会

詳細は教区ホームページ及び各教会宛てのチラシ
をご覧ください。

▽ヒルダ・ミッシェル講座 信徒の働きの多
様性・可能性

日時：9月21日（土）10時～11時半 全7回
のうち第2回目

場所：聖ミカエル教会及びオンライン

今週・来週の予定

9月15日～28日

15（日）	聖霊降臨後第17主日 多摩教会 G 協議会
16（月）	北関東教区「信徒一致の日」合同礼拝 常置委員会（Web）
18（水）	教役者レクイエム
19（木）	環状教会 G 牧師協議会
20（金）	教区青年会小笠原キャンプ（～25） 教区費分担金制度等検討特別委員会
21（土）	聖歌集を歌う会（聖パウロ）
22（日）	聖霊降臨後第18主日 城南教会 G 協議会（三光） 山手教会 G 協議会（聖愛） 外濠教会 G 協議会（聖テモテ） 環状教会 G 協議会（清瀬）
25（木）	モニカ会（常任幹事会）
26（金）	小平墓地委員会 100年記念誌委員会

テーマ：信徒奉事者の働き 竹田真元東京教区主教のビジョン

講師：加藤 博道主教（東北教区退職）

定員：現地 50 名（先着順）

参加費：無料

申込方法：二次元コードをスマートフォンで読み取るか、右記 URL の申込フォームより申込みください。



問合せ先：渋谷聖公会聖ミカエル教会
mail:shibuya.st.michael@gmail.com

▽神田キリスト教会ランチタイムパイプオルガンコンサート

日時：9 月 18 日（水）12 時 20 分～ 50 分

演奏：和田純子

入場無料

▽歌による夕の礼拝

日時：9 月 29 日（日）17 時

場所：聖アンデレ教会

今回の「歌による夕の礼拝」は高橋主教の司式、説教のもと、教区聖歌隊の奉唱によって献げられます。

日常の忙しさから少し離れて、秋の夜、美しい旋律に賛美の声をのせて共に祈りましょう！

▽2024 ふれあいキャンプ

日時：10 月 13（日）16 時～ 14 日（月・休）16 時

場所：ナザレの家（三鷹市牟礼 4-22-30）

参加費（1 泊 3 食付き）：大人 5 千円（部分参加有）

申込書にご記入ください。

主催：「障がい者」関連活動連絡会（略称：障関連）

申込締切：10 月 5 日（土）

申込先：障関連 鶴飼良機電話・FAX 03-6205-5531 mail:byukai316@gmail.com

現地集合・現地解散

チラシまたはHPを参照してください。

<https://www.nskk.org/tokyo/skren/index.html>

被造物の季節 2024

9 月 1 日から 10 月 4 日（アッシジの聖フランシスコ日）は「被造物の季節」です。世界中のクリスチャンの間で様々な取り組みが行われています。

2024 年テーマ 「被造物とともにあって、希望し行動しよう」

「気候危機に直面するこの時、神の創造物を守ることは、世界中の教会のキリスト者にとって霊的な責務です。「被造物の季節」は、私たちに対して地球の生命を守り、維持し、再生するために、祈りと行動で団結するよう促してきました。だからこそ、正教会のリーダーシップに鼓舞されて、アングリカン・コミュニオンはこのエキュメニカルな季節に熱心さをもって協力します。私は世界の聖公会の皆さんに、キリスト教会の一致を祈り、神が私たちに託されたものを守り再生するというキリストの呼びかけに従うことを勧めます。」

～ アングリカン・コミュニオン カンタベリー大主教 ジャスティン・ウェルビー ～

詳しいガイドは英文ですが、こちらからご覧になれます。

<https://drive.google.com/file/d/12M3weSD4D2mvjCiI3Mxen3JQZ5Rrazz3/view>

